

[TUV 安全検査証明書] Dekang PG リキッド ミント ニコチンなし(0mg) (日本語訳)

[免責事項]

本日本語訳は、TUV の検査証明書の日本語訳であります。

本日本語訳とオリジナル検査証明書(英文)の記載に相違がある場合、オリジナル検査証明書(英文)の記載が優先します。

本日本語訳の誤訳、誤記載による損害については、一切責任を負いません。

[ご注意事項]

本日本語訳の無断転載は固くお断り申し上げます。

株式会社アクトファースト

レポート番号: 721610717-1

発行日: 2013 年 6 月 17 日

商品: ミント味(PG 0mg)

件名 材料安全データシート

実施地 TUV SUD China

TUV SUD PSB Products Testing (Shanghai) Co., Ltd. Guangzhou

Branch4F,Communication Building,163 Pingyun Rd, Huangpu West Ave.

Guangzhou 510656 P.R. China

会社名 Changning Dekang Biotechnology Co., Ltd

会社住所 Unit B1, Bld6, Entrepreneurial Industry Park, Shangxiawei, Shajing 3rd Street, Baoan Dist, Shenzhen, P.R.C 518104

実施期間 2013 年 6 月 3 日~6 月 17 日

概要 MSDS は化学物質の登録、評価、認可、及び制限に関する規則 (REACH)(Regulation(EU)No 453/20120)、化学品の分類、表示、包装に関する規定(Regulation (EU)No1272/2008)に則っています。

## 製品安全データシート

### 1. 化学物質等及び会社情報

#### 1.1 商品識別

製品名 ミント味(PG 0mg)

製品種 —

サンプルバッチ —

原材料、混合物の用途 蒸気の風味

発効日: 2013 年 6 月 17 日

#### 1.2 化学物質及び会社情報

製造会社 Changning Dekang Biotechnology Co., Ltd

住所 Unit B1, Bld6, Entrepreneurial Industry Park, Shangxiawei, Shajing 3rd Street, Baoan Dist, Shenzhen, P.R.C.518104

メールアドレス [e-juice@dekangcio.com](mailto:e-juice@dekangcio.com)

ファックス番号 86-755-27269330

緊急連絡先 86-755-27567890(GMT+08:00)

### 2. 危険有害性物質の特定

Regulation (EU) No.1272/2008(EU-GHS/CLP)に基づく分類・表示

分類: 可燃性(区分 3)、急性毒性、経口(区分 4)、皮膚刺激性(区分 2)、眼刺激性(区分 2)、特定標的臓器毒性(単一被ばく)(区分 3)

ピクトグラム、シグナルワード

危険有害性情報 H226 引火性の液体および蒸気

H302 飲み込むと有害

H315 皮膚刺激を起こすおそれ

H319 強い眼刺激を起こすおそれ

H335 呼吸刺激を起こすおそれ

注意事項 P210 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること

P233 容器を密閉すること

P240 容器及び、受入れ装置を接地すること

P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器等を使用すること

P242 火花を発生させない工具を使用すること

P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレートの吸入を避けること

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P403+P235 換気の良い冷所で保管すること

P501 内容物/容器を国・地域のすべての法規に従い廃棄すること。

EU 指令 67/548/EEC、1999/45/EC に則った分類、表示

分類:引火性があります。飲み込むと危険です。眼、呼吸器系、皮膚に刺激性があります。

危険マーク

リスクフレーズ R10 引火性があります

R22 飲み込むと危険です

R36/37/38 呼吸器系、皮膚に刺激性があります。

セーフティーフレーズ S16 発火源から離して保管するー禁煙

S26 眼に入った場合、直ちに多量の水で洗い流し医師の診察を受ける

S36 適切な保護服を着用する事

爆発の危険性 この製品は熱や炎に晒されると爆発する危険があります。

### 3. 組成及び成分情報

成分名	比率 (%、 対重量比)	CAS 番号	EC 番号	分類
1.2 プロパンジオール、 プ 1.2 プロパンジオール、 プロピレングリコール ロピレングリコール	56.6%	57-55-6	200-338-0	分類なし
グリセロール	20.0	56-81-5	200-289-5	分類なし
バニラエキス	12.0	8047-24-3	232-463-1	Xn;R22

バニラ	5.0	121-33-5	204-465-2	Xn;R22 Xi;R36,R43
メントン	2.0	21060-231	237-926-1	分類なし
メンソール	1.8	89-78-1	201-939-0	分類なし
L-リンゴ酸	0.8	97-67-6	202-601-5	Xi;R36/37/38
エチルマルトール	0.5	4940-11-8	225-582-5	Xn;R22
アセチルピラジン	0.5	22047-25-2	244-753-5	Xi;R36/37/38
4-(2,6,6-トリメチル-2-シクロヘキサン-1-イル)-3-ブテン-2-オン	0.3	13215-88-8	236-187-2	Xi;R36/37/38
4-(2-ブテニリデン)-3,5,5-トリメチル-2-シクロヘキセン-1-オン	0.3	13215-88-8	236-187-2	Xn;R42
2-ヒドロキシ-3-メチルシクロペンタ-2-エノン	0.2	80-71-7	212-154-8	分類なし

#### 4. 応急措置

皮膚に付着した場合 石鹼で洗い流してください

眼に入った場合 数分間水で洗い流してください

吸引した場合 吸い込んでしまった場合、新鮮な空気のある場所に移動し、医療機関に行ってください

誤飲した場合 症状が続くようでしたら、医者にご相談ください

## 5. 火災時の措置

危険種類;火や熱に晒されると火災や爆発の恐れがあります。

燃焼生成物;二酸化炭素

消化手段;周囲の環境を考慮し適切な消化活動を行ってください

特記 なし

## 6. 漏出時の措置

危険な場所を隔離し、保護器具をつけずにむやみに近寄らないようにしてください。発火要因となるものを避け、発火性のない道具や装置をお使いください。自給式呼吸器と静電気防止服を着て下さい。可能な場合、リキッドを元の容器に戻してください。雨水管や排水溝に流れ込みリキッドが水路を流れることのないようにしてください。

漏出したリキッドが少量の場合、不活性物質(ひる石、砂、土等)で吸収させてください。もしくは大量の水を流しリキッドを薄め、下水道に流してください。大量に漏出した場合は、土手もしくは溝にリキッドを集めて下さい。泡を抑えている抑圧している蒸気は蒸気を減少させ得ます。防爆ポンプを使い適切な容器やタンクに入れ、再利用するかゴミ収集所に出してください

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い;外部と遮断された場所で取扱い、きちんと換気を行ってください。火や熱の源から避けるようにしてください。使用している場所での喫煙は控えてください。蒸気が漏れないようにしてください。適切な種類と量の消火装置と漏えいした時用の装置を備えておいてください。装置は静電防止を行う必要があります。

保管:容器をきつくしめ、涼しく風通しの良い場所で保管してください。熱や火気のあるものを避けて下さい。発火源となるものから避けてください。保管場所には漏出など緊急時のために適切な道具や吸収するための物質を置いておくようにして下さい。

## 8. 暴露防止措置

許容濃度: グリセロール(CAS:56-81-5):-ACGIH:10mg/m<sup>3</sup> TWA;-ドイツ:50E mg/m<sup>3</sup>

その他成分:未設定

分析方法:LC-MS 分析

技術的制御: 外部と遮断された場所で取扱い、喚起を行う。緊急時のために目薬とシャワーを置くようにして下さい。

吸入に関する保護: 適切な呼吸保護装置を推奨します

眼の保護: 眼に入る可能性がございますので保護メガネやフェイスシールド、サイドシールド付きの安全メガネをご利用ください

皮膚の保護: 帯電防止服や手袋を着用ください

その他保護:使用場所で飲食、喫煙をしないでください。

## 9. 物理・化学特性

外見、香気	無色の液体です	pH	6.5~8.5
氷点	情報なし	沸点	185
比重(水=1)	1.085	蒸気濃度(空気=1)	2.53
蒸気圧(kPa)	0.11(20°C)	燃焼熱(kJ/mol)	情報なし
臨界温度	—	臨界圧	情報なし
オクタノール/水分配係数 Log Pow	—	密閉式引火点	55

爆発上限界濃度	13	爆発下限界濃度	2.6
その他特性	—	使用目的	蒸気の味

## 10.危険物情報(安定性・反応性)

安定性: 通常の条件での使用、保管下では安定的です

不適合物: 強酸薬品、強塩基、強酸性

避けるべき条件: 熱、炎、引火源、不適合物

危険なポリマー化: 起こらないであろう

危険な分解: 酸化炭素

## 11 有害性情報

毒物動態: 特記なし

物質代謝: 特記なし

分配: 特記なし

急性毒性;この物質は実験用マウスに行った毒性テストにより、毒性のある物質ではありません。

メチルグリコール、プロピレングリコール(CAS;57-55-6);経口、マウス:LD50=20g/kg

グリセロール(CAS:56-81-5);経口、マウス:LD50=12600mg/kg

バニラ(CAS:121-33-5);経口、マウス:LD50=1580mg/kg

エチルマルトール(CAS4940-11-8);経口,マウス:LD50=780mg/kg

刺激:

メチルグリコール、プロピレングリコール(CAS:57-55-6):

ドレイズ試験(ウサギの眼による):100mg 軽度: ドレイズ試験(ウサギの眼による):500mg/24H 軽度

グリセロール(CAS:56-81-5):

ドレイズ試験(ウサギの眼による):500mg/24H 軽度: ドレイズ試験(ウサギの皮膚による):500mg/24H 軽度

腐食性 情報なし

鋭敏加熱処理:情報なし

反復投与毒性:情報なし

**発がん性:すべての成分について、IARC(国際がん研究機関)に分類されている発がん物質に該当しません。**

突然変異誘発性:情報なし

生殖毒性:情報なし

健康への影響:

皮膚;通常副作用はありません。眼;眼に入らないように注意して下さい。

呼吸器;吸引量は一日 4ml を超えないようにしてください。呼吸器官に刺激を与える恐れがあります。

消化器官;大量の経口投薬は胃腸部に異常をきたす恐れがあります。

汚染の兆候: 最善の知識を尽くして調査しても、化学的、物理的、毒性的な特性は発見されていません。

## 12. 生態学的情報

生態毒性; この物質は水生生物に有毒ではありません

流動性; 土壌に放たれると、素早く流動します。土壌からの揮発は重要ではありません。水中に放たれると、浮遊土砂や流送土砂を吸収することは考えられません。水面からの蒸発は重要ではありません

分解; 空気に放たれると、蒸気と大気の特定の相に留まります。光化学的に生成されたヒドロキシル基と湿性沈着、乾性沈着の反応で質が低下します。太陽光による光分解の影響を受けることは考えにくい。生物分解は地面、水中に落とされた際重要な環境結果は及ぼさない。

生物濃縮; 水生生物の生物濃縮の可能性は低いです。

PBT 評価; 情報なし

その他; 情報なし

## 13. 廃棄上の注意

処理対策; 水で流し、水道で薄めてください。水道につながる排水管、排水溝への流出を避けてください。

注意:この製品の利用や汚染によって廃棄物管理に変更が生じる可能性があります。日本の地域の処分規定は中国の規定と異なっている可能性があります。容器や未使用の中身も国や州の規定に従ってください。

## 14. 輸送上の注意

規定	IATA DGR	IMDG コード	ADR/RID
国連番号	UN1266	UN1266	UN1266
正式輸送品 目名	香料製品	香料製品	香料製品
危険度	クラス 3、可燃	クラス 3、可燃	クラス 3、可燃

	性液体	性液体	性液体
パッキンググループ	III	III	III
包装方法	包装方法 Y344.355,366	包装方法 P001,LP01	包装方法 P001,IBC03, LP01, R001
環境危険事項	IMDG Code(International Maritime Dangerous Goods Code)による海洋汚染の要因の一つとして知られているものではありません。AND(European Provision Concerning the International Carriage of Dangerous Goods on Inland Waterway)による環境的に危険な物質ではありません		
注意	情報なし		

## 15. 適用法令

国内規定;Safety Administration of Dangerous Chemicals(2002年6月26日)の規定に則っています。成分は薬品のハザードコミュニケーションと分類の一般規定に可燃性液体としてリストされています。

### 欧米規定

全成分が Annex 1 of Directive 67/548/EEC, Annex 1 of Regulation (EC)No.689/2008, 在来成分のリスクの管理と評価についての優先リスト(Council Regulation(ECC)No.793/93)には分類されていません。

## 16. その他情報

改訂:0

発行日:2013年6月17日

準備機関; TUV SUD PSB Products Testing(Shanghai)Co.,Ltd.Guangzhou Branch

実施機関; TUV SUD PSB Products Testing(Shanghai)Co.,Ltd.Guangzhou Branch

## 特記一

警告文:このMSDSはREACH (Registration, Evaluation, Authorization and Restriction of Chemicals) (Regulation (EC)No453/20120)、化学品の分類、表示、包装に関する規則(Regulation (EU)No1272/2008)に則っています。このMSDSは誠意をもって確実に示されるものです。私たちは当会社外からの得た情報に関してはこのデータシート内の情報を再調査しました。これらの情報は正確であると判断していますがその正確さと完璧さは保証できません。このデータシートの健康面、安全面での予防措置はすべての人、状況に適切ではない可能性もあります。この製品を評価し安全に使用すること、適切な法や規定に従うことは使用者の義務です。このデータシートのいかなる文もいかなる商品について既存の特許を壊しうる方法で使用するのを許可または推奨するものでは決してありません。明示的にも黙示的にも何の警告もされていないことに注意してください。